



JA中札内村

Corporate guide

2014

中札内村の安全、安心、良品質がギュッとつまっています。



contents

ごあいさつ 03

JA中札内村 代表理事組合長 山本勝博

中札内村の概要 03

組織機構図 04

組織概要 04

目で見る中札内村農業の推移 05

事業のご紹介

経済事業（販売事業、購買事業） 06

信用事業（貯金業務、貸出業務、共済業務） 07

営農指導事業 07

施設のご案内 08

直売所各店舗のご紹介 08

JA中札内村の沿革 09

主な農産物のご紹介 10

主な畜産物のご紹介 11

ごあいさつ

中札内農業は、過去12次にわたる中長期計画を中心に発展を遂げ、現在に至っています。この間、生産組織の確立には小組合運動に始まり、法人化、共同化、生産団地、部会制度、機械銀行、機械センター、コスト対策として、澱粉工場、肥料工場、飼料工場、農畜産物加工工場など、組合員総意の試行錯誤の中で事業をすすめ、地域複合農業を推進し、昭和60年有機投入量全耕地1.92t/10aを実現して「有機農業の村」宣言を行いました。

その後、新しい農業基本法の制定、貿易自由化と規制緩和がすすみ、価格政策では、市場原理の導入、民間流通への移行。また、農協改革、TPP協定交渉など農業をめぐる情勢は、不透明な状況が続いていますが、第12次中期5ヶ年計画の4年目に目標とする農業粗生産高100億円を突破することができました。

現在、第13次中期5ヶ年計画の3年目となり、計画に沿って事業が進んでおります。今後に於いてもこれまでの蓄積を生かし、有機質の計画的投入による土作りを基本とした安全、安心、良品質な農畜産物の生産と販売に取り組んでまいります。



JA中札内村

代表理事組合長 **山本 勝博**

中札内村の概要

位 置

本村は十勝平野の南にあり、東は更別村、西は帯広市川西町、南は日高連峰を隔て静内町、そして北は帯広市大正町に隣接している。

地 勢

村の中央を札内川が流れ、戸蔭別川と合流して十勝川につながっている。

気 象

内陸性の気候で融雪は4月中旬であるが5月中旬になっても雪の降るときがある。初霜は10月中旬、根雪は11月下旬、積雪寒冷単作地域で圃場期間は170日位である。

人 口

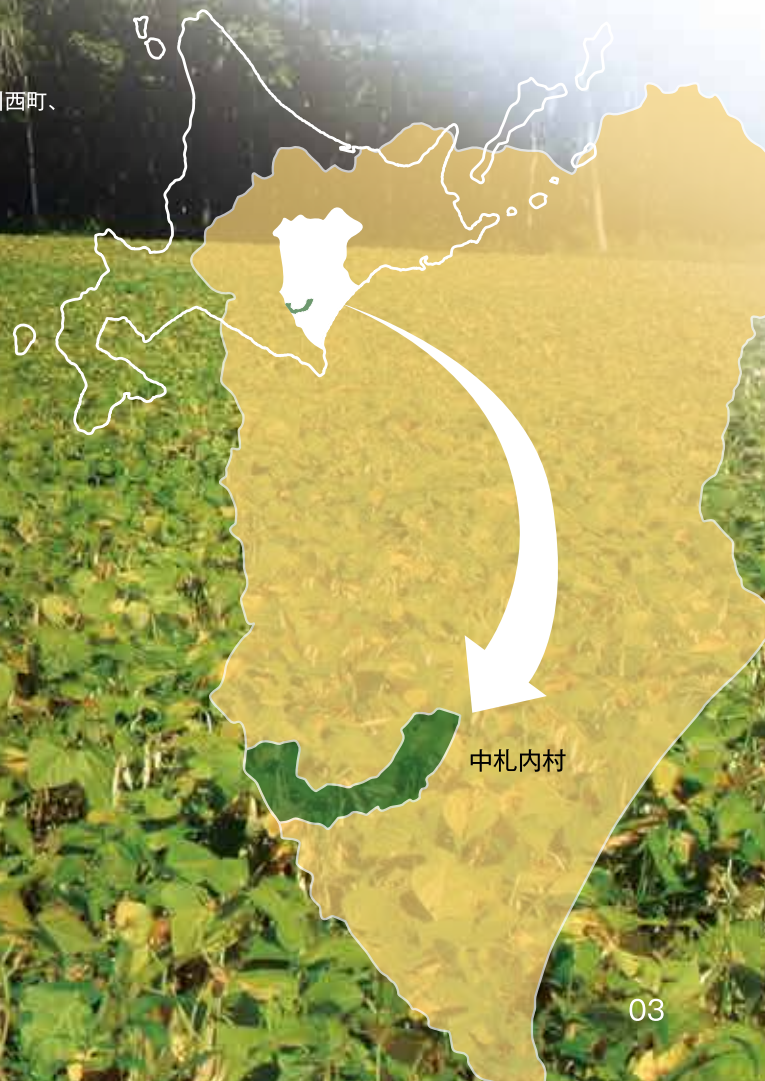
4,147人
世帯数 1,824世帯(平成25年12月31日現在)

総面積

29,269ha
内 訳 農 用 地 7,190ha(24.6%)
山林原野 19,028ha(65.0%)
そ の 他 3,051ha(10.4%)

分 村

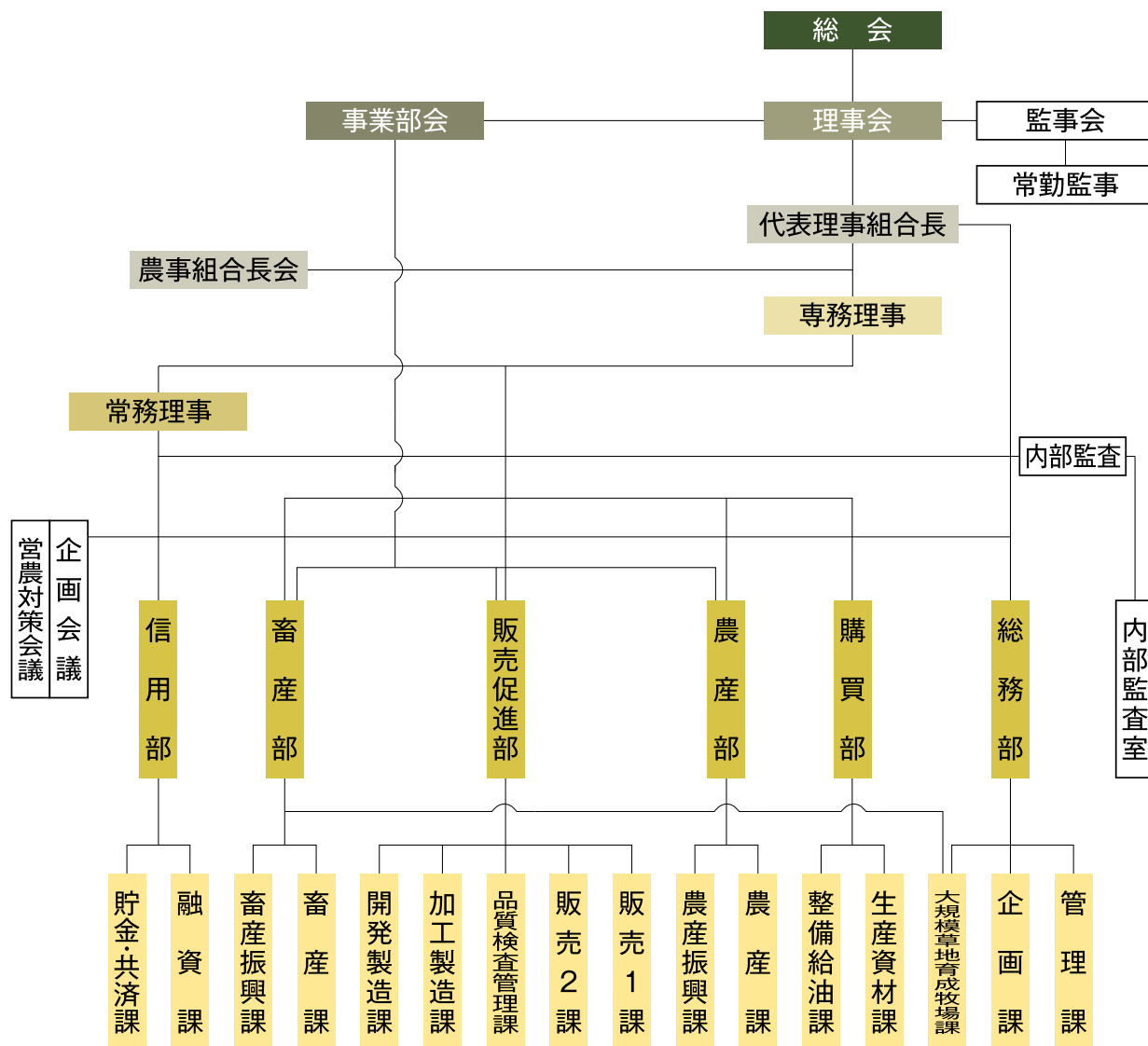
昭和22年に旧大正村から、中札内村、更別村が分村、独立する。



中札内村

組織機構図

平成26年1月31日現在



組織概要

平成26年1月31日現在

●設立

昭和23年3月6日

●組合員数

正組合員数 213名
(内個人175名 法人38団体)
准組合員 664名
農家戸数 161戸

●役員数

理事9名 監事3名

●職員数

76名

●組合員組織

JA青年部
JA女性部
年金友の会

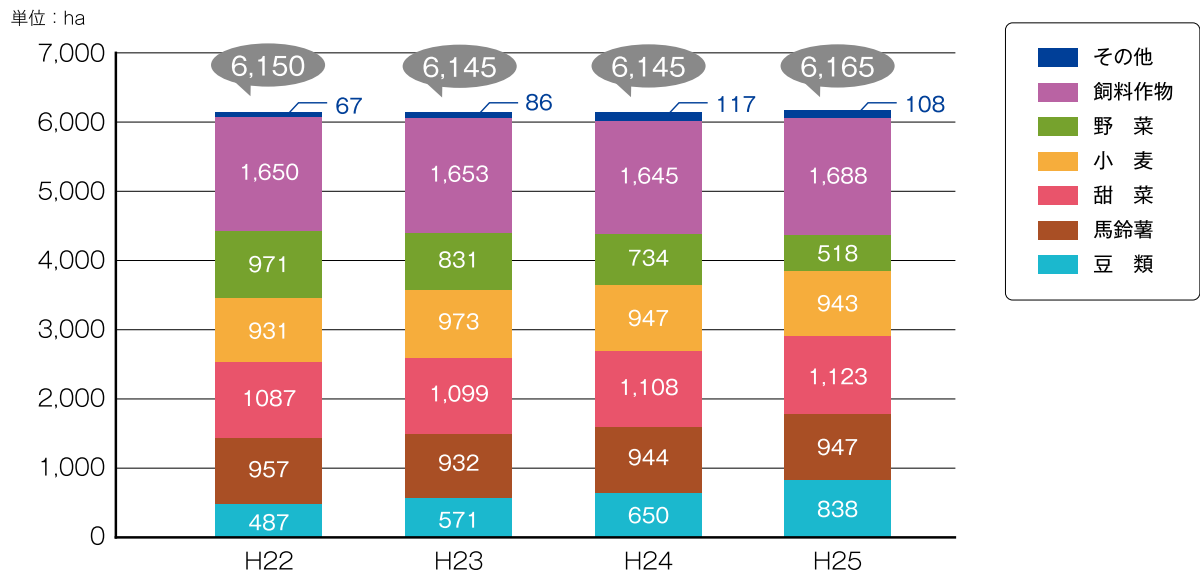
●農畜産物生産部会

豆作事業部会
甜菜事業部会
馬鈴薯事業部会
枝豆事業部会
酪農事業部会
中小家畜事業部会

目で見る中札内村農業の推移

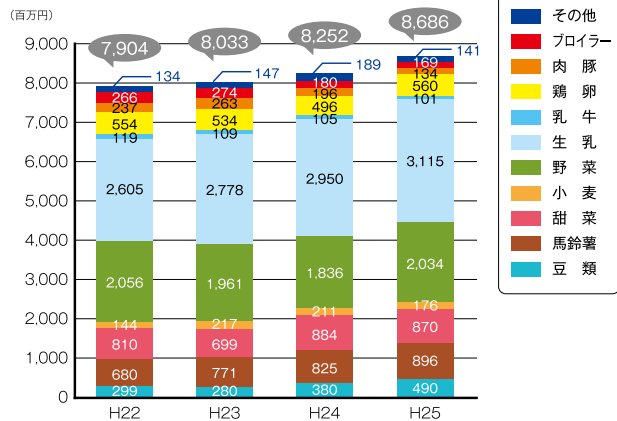
平成26年1月31日現在

■ 作付面積の推移

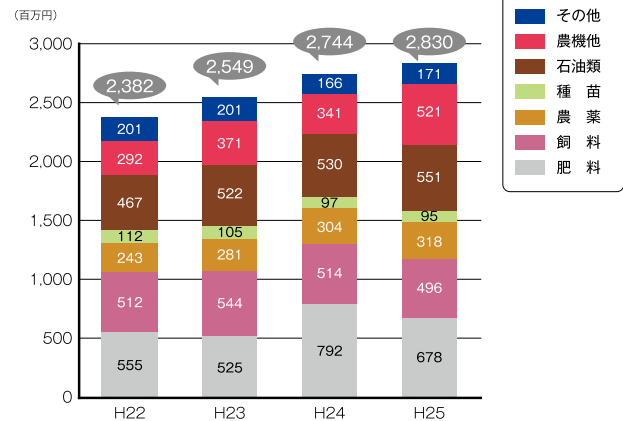


■ 販売品取扱高・購買品取扱高・預貯金残高の推移

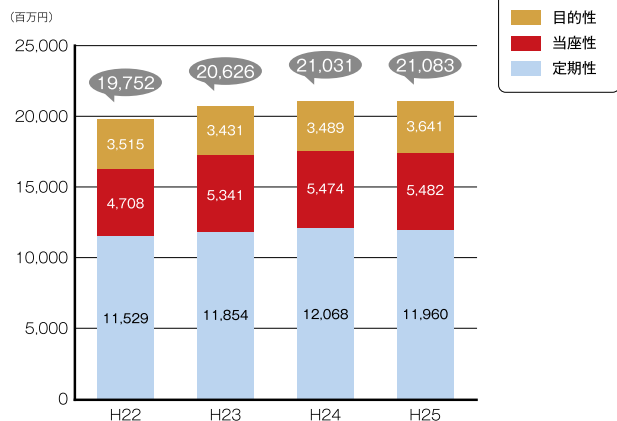
●販売品取扱高



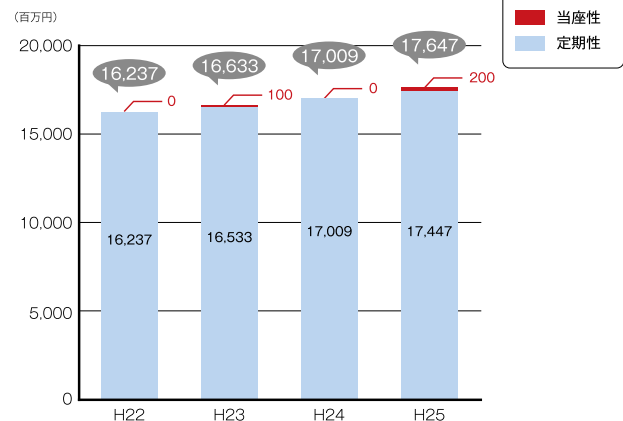
●購買品取扱高



●貯金残高



●預金残高



事業のご紹介

経済事業

販売事業

組合員の生産した農畜産物の集出荷、選別、販売などを担い、組合員がより高い農業所得を確保することを目的として、JAが組合員に代わり一元集荷を行い、協同で多元販売を行う事業です。

消費地の需要や要望を生産者に伝え、需要に応じた生産を誘導するほか、生産履歴の記帳、残留農薬検査、家畜伝染病に対する防疫対策を行い、安全でかつ安心な農畜産物を供給して、消費者の信頼確保に努めております。

当JAでは農畜産物の受託販売、買取販売だけでなく、農産物加工処理施設において現場産物の素材を活かした加工食品（冷凍枝豆、枝豆餃子、枝豆焼酎、枝豆羊羹、味噌、枝豆カレー等）の製造及び販売にも取り組んでおります。



豊富な加工商品

購買事業

購買事業は、肥料や農薬などの生産資材の供給、農業機械や車輛の供給と修理、灯油や軽油などの燃料油脂の供給が主なる事業です。

組合員の必要な物資を協同で購入して、安定して供給することでコスト低減や仕入れ条件の優位性確保の面から「予約購買」「とりまとめ購買」などを積極的に実施し、肥料配合工場では、配合肥料の製造、供給を行っております。

さらに、肥料・農薬の空袋、ビニール等や不要農機具等の廃品回収を実施し景観や環境問題にも積極的に取り組んでおります。



廃プラスチック回収



肥料配合製造

信用事業

貯金業務

組合員の方はもちろん、地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

また、公共料金、都道府県税、市町村民税、各種料金のお支払い、年金のお受取り、給与振込等もご利用頂けます。

貸出業務

農業の振興を図るための農業関連資金はもとより、組合員皆様の生活を豊かにするための生活改善資金等を融資しています。

また、地域金融機関の役割として、地域住民の皆様の暮らしに必要な資金や、地方公共団体、農業関連産業・地元企業等、農業以外の事業へも必要な資金を貸し出し、農業の振興はもとより、地域社会の発展のため貢献しております。

共済業務

JA共済は、JAが行う地域密着型の総合事業の一環として、組合員・利用者の皆様の生命・傷害・家屋・財産を相互扶助によりトータルに保障しています。

個人の日常生活のうえで必要とされる様々な保障・ニーズにお応えしています。

営農指導事業

営農指導事業は、組合員の営農活動がより合理的に、より効果的に行われるよう、営農技術、経営改善指導を行うとともに、地域における農業生産力の維持・拡大を通じて地域社会の発展に貢献するための事業です。

組合員の所得向上を目指した経営・技術指導ばかりでなく、農業振興の策定、土地、資本、労働力、機械、施設等の有効利用をはかり、生産施設整備・計画販売作り、健康管理活動も含めた営農を支援する役割を担っています。



施設のご案内



農業管理センター



営農コミュニティーセンター



農産物加工処理施設事務所



農産物加工処理施設



肥料配合工場



肥料保管庫



馬鈴薯貯蔵施設



馬鈴薯選別施設



豆類乾燥施設



麦乾工場



車輛整備工場



ホクレンスタンド

直売所各店舗のご紹介

農産物加工処理施設の敷地内に通年営業の直売所を設置し、また春から秋にかけては、中札内道の駅、帯広市内に季節営業の店舗を設置し、枝豆等の農畜産物加工品や地場産を中心とした野菜等を販売しております。地産地消の取組の一環として、また、安心・安全・良品質な農畜産物を消費者にお届けするために開設しており好評を頂いております。



中札内店(工場内)



中札内道の駅



帯広稲田店

JA中札内村の沿革

昭和	23年	中札内村農業協同組合設立	平成	2年	ホクレン中札内村給油所新築
	24年	農協青年部結成		4年	農産物加工施設(枝豆工場)建設
	26年	有線放送開始		5年	肥料倉庫・肥料原料倉庫建設 地区を農事組合に再編
	29年	上札内支所新築 農協婦人部結成		6年	営農コミュニティーセンター建設
	30年	農協集乳事業開始 澱粉工場、乾燥工場建設		7年	中札内農業活性化研究所設立
	31年	肥料配合工場建設		8年	十勝産業株式会社を農協に移管
	32年	上札内澱粉工場建設 生乳共販実施、集乳所建設		9年	上札内事業所ATM設置
	33年	上札内農業倉庫、種畜管理所建設		10年	農協創立50周年記念式典
	35年	農業生産法人設立(3社)		11年	生協店舗「ピュア」開店
	36年	組合員勘定方式実施		12年	麦乾施設増築改修
	37年	合理化澱粉工場建設		14年	スケール事務所新設
	38年	有線放送電話施設完成 上札内支所、店舗、職員住宅、 ガソリンスタンド建設		15年	てん菜反収7t突破記念式典 生乳出荷3万t突破記念式典
	42年	農協グラフ刊行		16年	枝豆羊羹等の新商品開発
	43年	南十勝合理化澱粉工場操業開始 法人協議会設立		17年	大規模草地育成牧場業務を村より受託 農産物加工処理施設増築 農産物加工処理施設事務所建設
	45年	中札内振興会社設立 農業倉庫落成(400坪政府指定)		18年	枝豆を道産原料使用登録商品に登録 農産物加工処理施設トラックスケール取得
	46年	農業管理センター落成		19年	馬鈴薯集出荷貯蔵管理施設建設
	48年	馬鈴薯貯蔵庫施設完成		20年	給油所セミセルフ化
	50年	機械銀行設立 麦類乾燥貯留施設完成 事業部会制導入		21年	わが村は美しくー北海道 銀賞受賞 全国農業コンクール名誉賞受賞 農産物加工処理施設増築
	53年	農協創立35周年記念		22年	日本農業賞 特別賞 受賞 農業推定粗生産高100億円突破
	55年	機械技術センター設立		23年	第1回えだ豆旗争奪少年野球大会 農産物加工処理北海道HACCP認証 えだ豆サミットin十勝2011開催 そのまま黒えだ豆「日本農業新聞 2011一村逸品大賞受賞」 環境保全型農業推進コンクール大賞受賞
	57年	肥料配合工場施設建設		24年	サヤインゲン「北のクリーン農産物(YES!clean)」認証 第2回えだ豆旗争奪少年野球大会 農産物加工処理施設冷凍冷蔵庫増築
	59年	全国銀行内国為替制度加盟 農協無線施設完成		25年	第3回えだ豆旗争奪少年野球大会
	60年	中札内村畜産研究所設立 朝日農業賞受賞 農協信用事業オンライン稼働 「有機農業の村」宣言			
	62年	財務・組合員勘定電算化			

主な 農産物 のご紹介

枝豆 Green Soybeans



JA中札内村のヒット商品
「そのままだ豆」は
畑から収穫後3時間以内に
調理・加工を施し、
マイナス196度の液体窒素で
瞬間冷凍しています

枝豆は、未成熟の大豆で「畑の肉」と言われている大豆と同様
栄養価が高く、大豆よりも多くのビタミンCが含まれています。

また、さやに守られているため茹でても栄養価があまり変わり
ないという特徴があります。

中札内村の枝豆は収穫、加工、冷凍までを3時間以内で終了
し、自然の風味と鮮度を保ち「美味しさを密封」しています。

豆類 Beans

中札内村の肥沃な
大地から収穫される豆は
全国に多くの
ファンがいます。



中札内村では、生きた土でのクリーンな農業を目指してい
ます。畑作と畜産の連携による循環農業に取組み、有機農業
の村として「健康・安全で美味しい食文化」をモットーに、全
国の皆様へ喜んでいただける作物作りに励んでいます。

てん菜 Sugar Beet



てん菜は全道トップの
10アールあたり
7トン収穫されます。

てん菜は、砂糖大根とも呼ばれる砂糖の原料として北海道のみで栽
培されている作物です。中札内村でのてん菜の生産は、肥沃な土壌を
背景に化学肥料を最低限に抑えた栽培で、良質な砂糖の原料を日甜製
糖工場へ供給しております。日甜製糖工場では、すずらん印のグラ
ニュー糖や上白糖の他、オリゴ糖を含む「ビートオリゴ」など消費者ニ
ーズに対応した商品の製造を行っております。



中札内村の農産物はこの肥沃な大地から育まれます。

馬鈴薯が美味しく育つ条件である冷涼で寒暖の差がでん
ぶんを多く含んだ甘い馬鈴薯を作っています。また、品質の
よい馬鈴薯を作るために、徹底した管理を行っております。

品種は、ポテトチップス・ポテトサラダ・デンプンなど用途
に応じた多くの品種を提供しております。

札内川の良質な水で
安定した品質の
馬鈴薯が栽培され、
用途に応じて9品種
生産されます



馬鈴薯 Potato

中札内村で生産される小麦は、冷涼な気候と有機物の多い
圃場で時間を掛けて育った、良質で麺適性に優れ自信をもって
提供できる小麦です。

品種は「きたほなみ」という品種を作付していて、主にうどん
に利用されています。

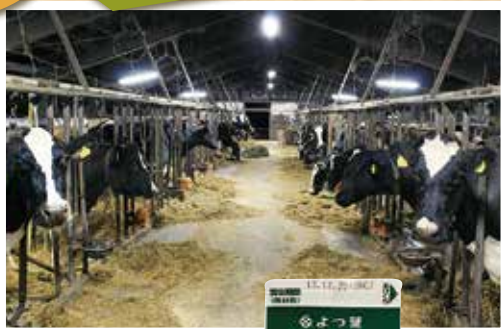
秋まき小麦は
850ヘクタールで
5500トン生産され、
十勝サイロに運ばれ、
製粉、加工されます。



小麦 Wheat

主な畜産物の紹介

牛乳 Milk



中札内村の広大な大地の中で、牛たちはストレスもなく伸び伸びと元気に育っています。また、冷涼低湿の気候と良質の土壌は良い牧草を育ててくれます。この大自然が元気な牛を育て、安定的に牛乳を生産することができます。



中札内の新鮮な牛乳はよつ葉牛乳として出荷されます

中札内の養豚は餌にこだわり、札内川の清流を飲み、美味しい肉を提供しています。

養豚 Pork



健康な豚を育てるために飼料の原材料や配合にこだわり、豚に極力ストレスを与えない飼育をおこなっています。中札内村産の豚は弾力性に富んだ肉質に旨みのある脂肪部分が特徴です。徹底的な衛生管理のもと安心して食べて頂ける豚肉です。

広々と牧場内を動き回り、草を食べ、自由に生活します。



食鶏 Broiler

中札内田舎どりのもも肉(2キロ)。産地直送のフレッシュな味です。



中札内の鶏は臭みや余分な脂質を抑えるために、飼料に地養素を配合しています。地養素というのは木酢液や沸化石、酵素、海藻、ヨモギ粉などのことで、これらを添加した漢方処方の特殊飼料を使用し、「臭みを抑えた」「脂身の少ない」「コクのある」鶏肉です。

中札内の卵は日高山脈を背景に大自然の中、鶏を育てるのに最適な環境で飼育しています。

餌には生産者で組織する「自家配合飼料工場」で鶏の生理にあわせた良質で安全な配合設計をしており、中札内の卵は自然の甘みが特徴です。

フレッシュでやさしい風味は中札内たまごの特徴。ストレスのない環境、バランスのとれた食事は健康な鶏を育みます。



採卵 Egg





Corporate guide 2014

農業管理センター

北海道河西郡中札内村東1条南2丁目
TEL 0155-67-2211 FAX 0155-68-3014

営農コミュニティーセンター

北海道河西郡中札内村東3条南3丁目
TEL 0155-67-2211 FAX 0155-67-2155

農産物加工事務所

北海道河西郡中札内村東1条北8丁目
TEL 0155-67-2119 FAX 0155-68-3331

